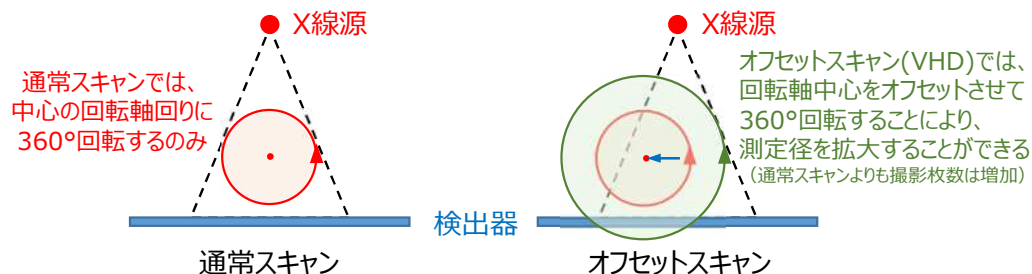


CTスキャンの測定最大径の確認

目的 SAITECの計測用X線CT装置METROTOM 800における測定最大径について確認する。

【前提】SAITEC導入のMETROTOM 800は、オフセットスキャン(VHD)というオプション機能を有する。



検討方法

プラスチック製の径の大きい試料にプラスチック製のキャップを取り付けてX線CTスキャンを行った(図1)。

表 測定条件

測定条件	スポット径	測定時間
130[kV] 110[μA] Cu0.5mmフィルタ	20[um]	28min ・VASTモード ・投影数2,000枚 ・85%オフセット
(参考) オフセットなしの通常スキャン時		20min ・VASTモード ・投影数1,450枚 ・オフセットなし

図1 測定試料

結果 測定結果を図2に示す。

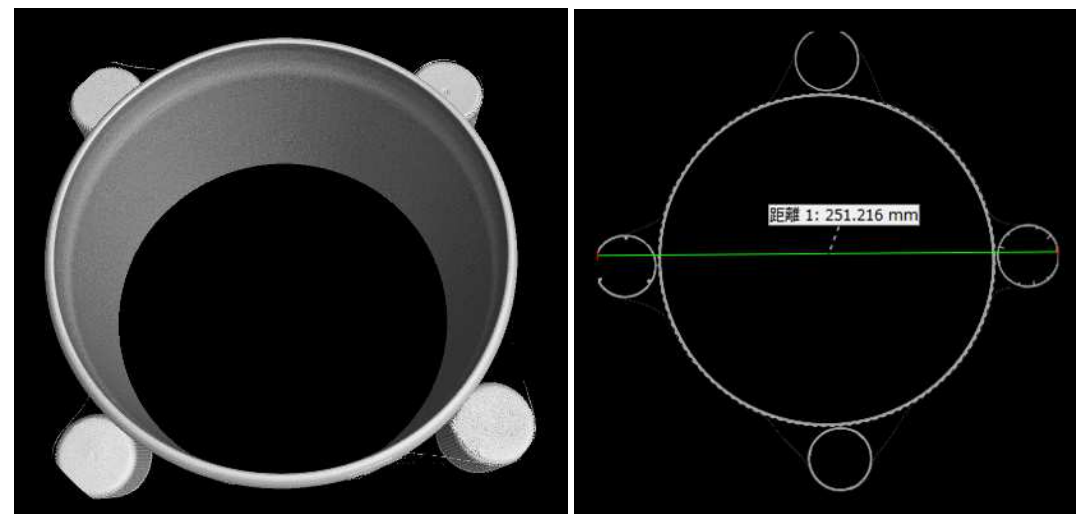


図2 測定結果

まとめ

通常スキャンのときの測定最大径はφ135mmであるが、オフセットスキャンでは測定最大径をφ250mmまで拡張できる。

【注意点】

- 測定データは精度保証データではなくなる。
- 通常スキャンでのデータ容量と比して、非常に大容量になる。(通常は最大でも8GBだが、本データは22GB程度)